日本人学生を対象とした科学英語の教材開発

薬科学科（科学英語分野）
ホーク フィリップ
（HAWKE, Philip）
●連 絡 先　　TEL：054-264-5504

キーワード
科学英語，応用言語学，アカデミック・ライティング，
英語プレゼンテーション，英語表現データベース

科学の国際化に伴い、科学を専攻する学生にとっても、英語の重要性は高まっています。科学英語研究室の授業では、学部生は、大学での研究活動のためだけではなく、より高度な知識を持った薬剤師になるために必要な科学基礎英語を身につけることができます。また、大学院生は、独自の研究成果をまとめ上げるために、より専門的な科学英語を習得することを目指します。この授業を履修した多くの県大生が世界の舞台で活躍しています。

本研究室では、科学を専攻する学生の英語コミュニケーション能力を向上させるための教材を開発しています。この活動の一環として、本研究室は『日本人研究者のための絶対できる英語プレゼンテーション』を出版しました。この教材は、科学者や薬剤師が実際に使用する科学英語に関する独自の研究をもとに、応用言語学の観点から作成されました。また、本研究室では、科学分野における研究論文や国際学会での口頭発表を分析し、実際的かつ実用的な英語表現のデータベースを作成しました。そして、科学英語の習得に役立つ語彙や文法、論旨構成に関する分析を行い、より効率的な教材の開発に取り組んでいます。これらの取り組みを通して、本研究室では、学部生だけではなく大学院生にもふさわしい科学英語教材の開発を行っています。さらに、国内外の研究・教育機関に所属する科学者との学際的な連携を通して、情報通信機器を活用した科学英語学習の環境整備についての実践を深めています。

アピールポイント
科学分野の研究活動で実際に使われている生きた英語を分析して、次世代を担う科学者を育成するための英語教材を開発しています。